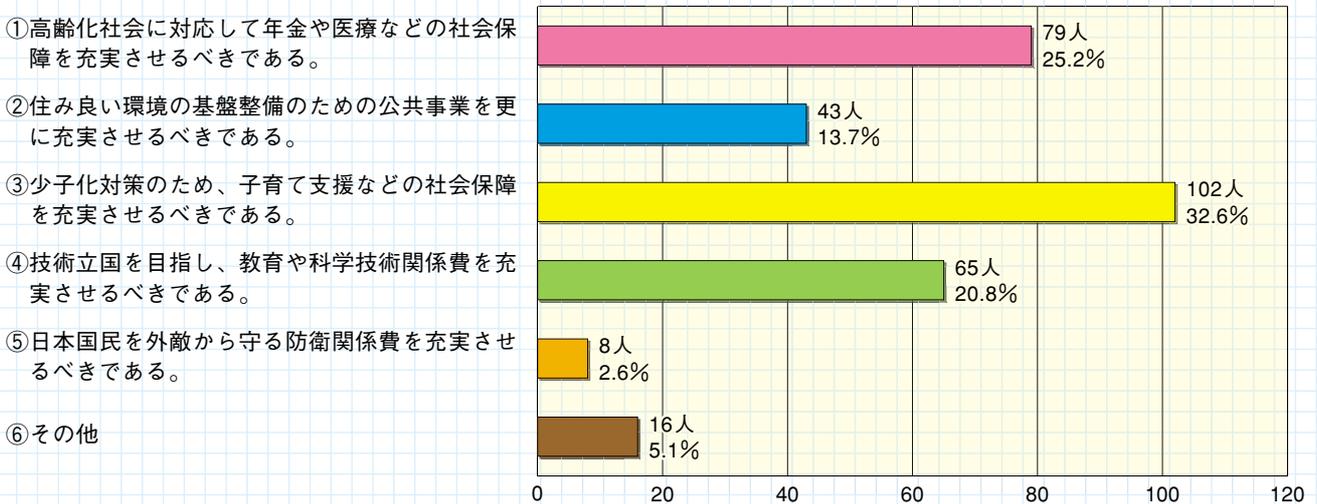


税制・事業継承についてのアンケート集計結果

対象：全国の青年部会（442会） 回収数：309会 回収率：70%

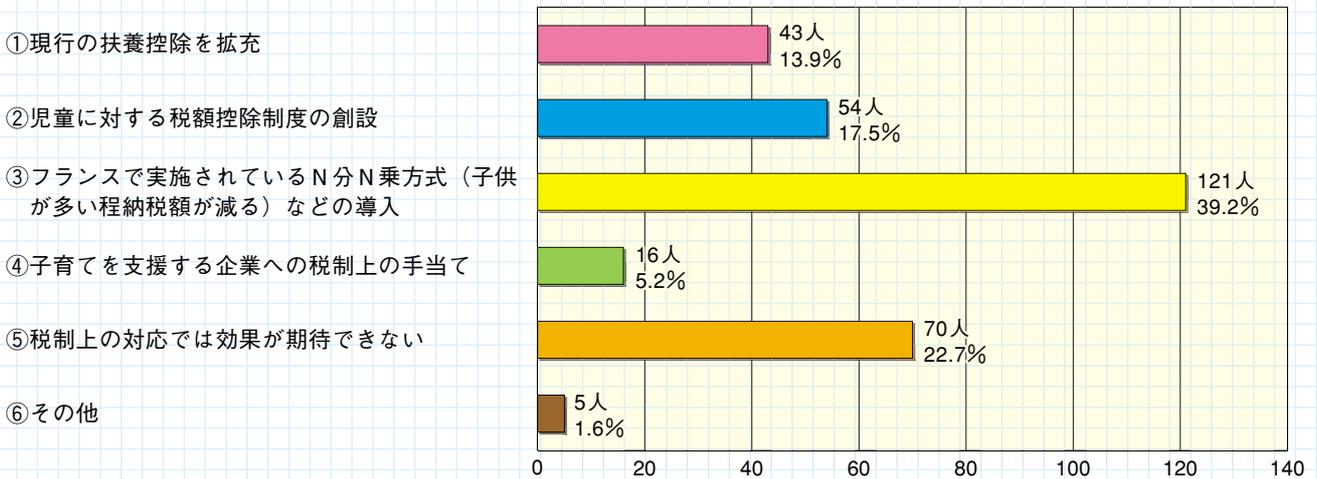
1 税の使い道

税の使い道に関して、どれが最も大切なことだと考えますか。



2 少子化対策

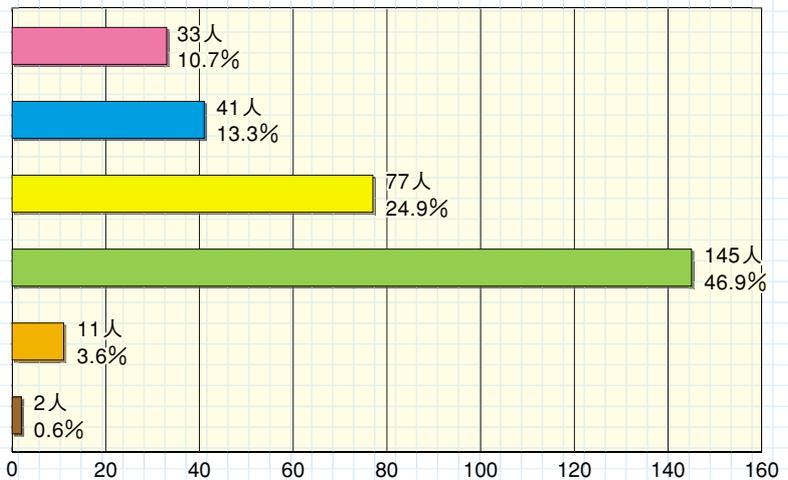
少子化対策については、国の基本政策として取り組む重要な課題であり、行政面をはじめ総合的な施策を講じることが肝要です。その一環として、税制上の措置で有効な施策はどれであると考えますか。



3 消費税率の引き上げ

消費税率の引き上げは、景気の動向や行財政改革の推進と関連してこれからの大きな課題となります。これについて、あなたはどのように考えますか。

- ① 財政再建のため、特に国家の長期債務返済の財源として引き上げざるを得ない。
- ② 安心できる社会保障制度の確立のため、引き上げざるを得ない。
- ③ 景気情勢や構造改革の進展状況を勘案したうえで、引き上げるべきである。
- ④ 国・地方の歳出削減、行政改革が進まない限り、引き上げるべきではない。
- ⑤ 国民に負担増を求めるような消費税率の引き上げは、絶対に行うべきではない。
- ⑥ その他

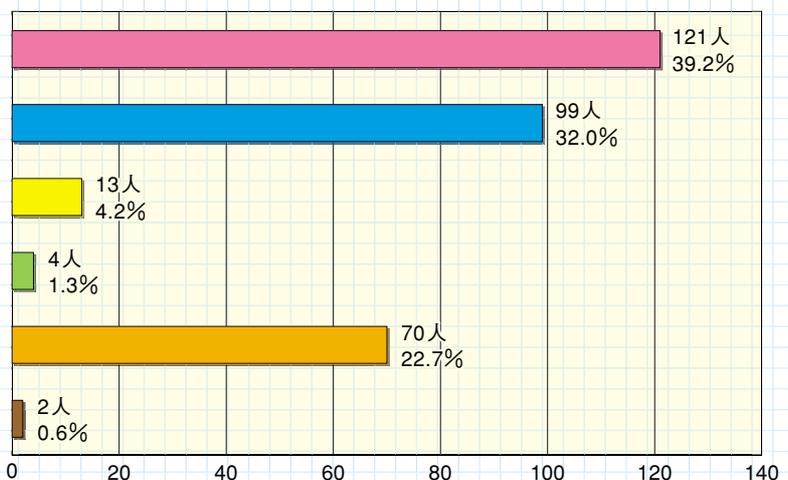


4 中小企業の事業承継

法人会では、中小企業が地域に果たしている役割を考え、事業承継税制の確立を求めています。事業承継に関して、お考えをお聞かせ下さい。

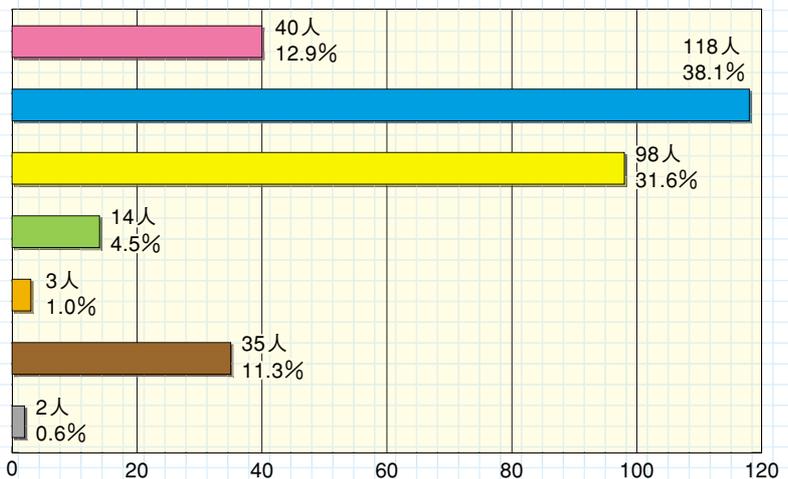
(1) 次の世代への事業承継についてどうお考えですか。

- ① 子や親族などを後継者として事業を承継したい
- ② 子や親族などにこだわらず、社内・社外から登用して事業を継承したい
- ③ 後継者に事業承継せず、事業売却や廃業を検討したい
- ④ 既に後継者に事業承継した
- ⑤ まだ考えていない
- ⑥ その他

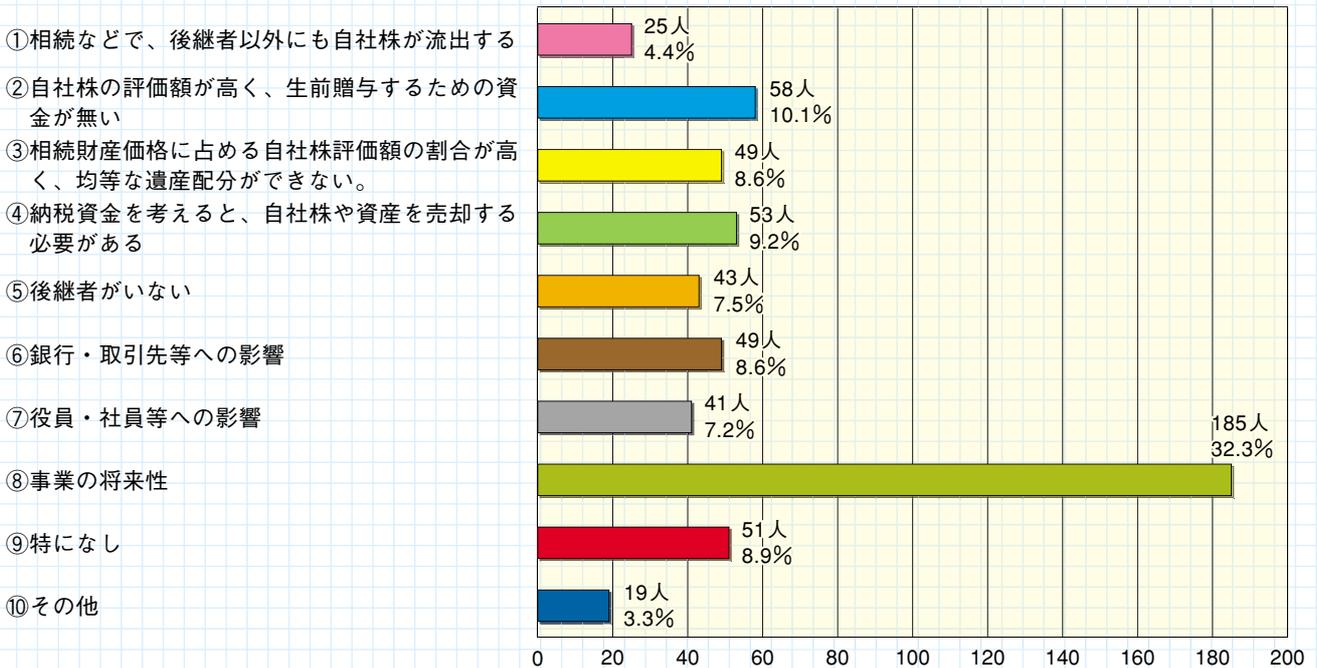


(2) 何歳くらいで事業承継をしたいと考えておりますか。

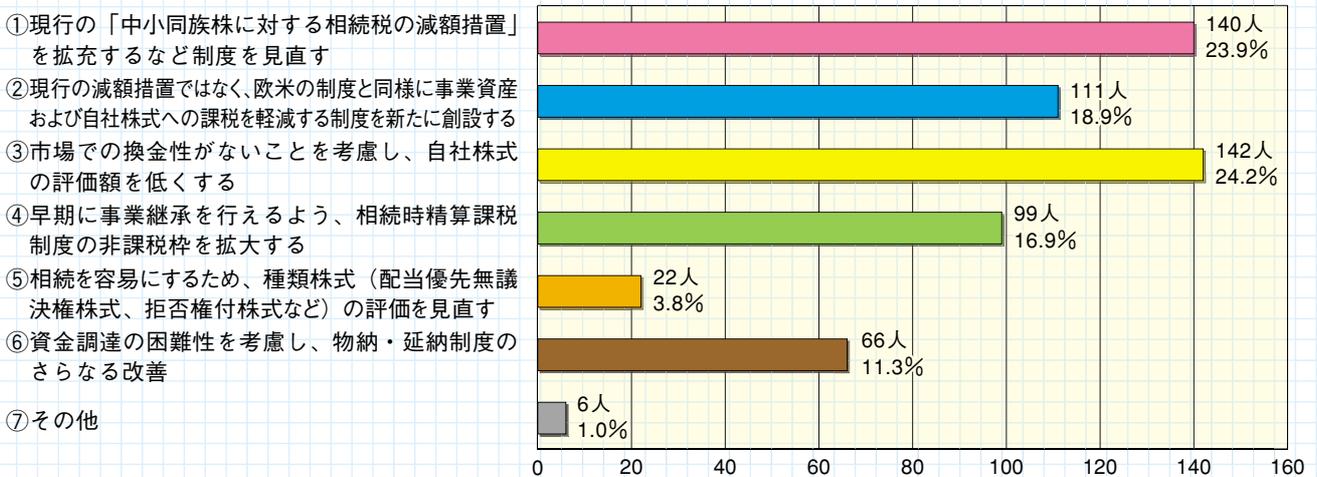
- ① 50歳代
- ② 60歳代前半
- ③ 60歳代後半 (65歳含む)
- ④ 70歳代
- ⑤ 承継しない
- ⑥ わからない
- ⑦ その他 (すでに継承済みなど)



(3) 事業承継を行うに当たっての問題点を次の事項から2項目お選び下さい。



(4) 事業承継を行うに当たって、税制上優遇してもらいたい事項を2項目お選び下さい。



(5) 事業承継に関して、あなたの現在の状況をお聞かせ下さい。

